

水津川市

第5号

議会だより



もくじ

2 ~ 3	本会議審議結果・議会構成	8	研修報告・組合議会報告
4	意見書の提出	9 ~ 19	一般質問
5 ~ 7	常任委員会審査	20	わたしの意見

夏本番

(南加茂台保育園)

年金からの特別徴収決まる

6月定例会を、6月6日から6月26日までの21日間の会期で開催した。

専決処分11件（税条例の一部改正など）
 ・議案9件（新庁舎の備品購入など）
 ・人事案件6件（財産区管理委員の選任など）
 ・発議2件・請願1件を審議し、全議案を可決・承認した。

税条例の一部改正

専決処分した税条例の一部改正の主なものは

- ・所得税に対する寄付金控除の拡大。
- ・ふるさと納税の制度化。
- ・65歳以上の公的年金受給者は、21年10月1日より、府・市民税を年金から天引きなど。

Q 電算ソフトの入れ替えの経費はどれほどか。
 A 経費については議決後に検討する。

Q 前納報奨金制度はどうなるのか。
 A 特別徴収となるので適用できないと考えるが検討する。

討論

主な質疑

Q 制度を取り入れなかつたら、市にどんな不利益があるか。
 A 法令の改正を受けての条例の改正であり、これにより、公平性を保てること考える。

Q 天引き対象者のうち、滞納者はどれくらいか。
 A 滞納者の資料が手元がないのでわからない。

反対
 専決処分自体が問題。説明も不十分。市民税の年金天引きは、意思確認が保障されていない。行政の効率化重視の姿勢優先の制度であり反対。
 賛成16人で承認
 呉羽真弓



9月から議会は新庁舎で開催されます。（6階議場の内装工事）

専決処分で府・市民税の公的

補正予算も専決

「19年度一般会計補正予算」は、19年度の事業費の確定により、総額で2億3520万円の減額補正をするもの。
市税の増収もあって、基金に3億1068万円を積み立てた。

全員賛成で承認

入札で低コスト実現

新庁舎の備品の購入は、机・ロッカーや案内板など28種2000点余りである。

郵送による一般競争入札で7社が参加し、タカダ事務機株（八幡市）が3097万円で落札。

予定価格は8376万円、算出方法は大手4

水道事業管理者設置のための予算を廃止することを求める請願書

水道事業管理者の給与分の予算廃止を求める請願が提出された。
「平成20年度水道事業会計予算」に対しては、

ワード
「専決処分」とは緊急を要する場合などに、市長が議会に代わって処理し、次の議会で報告・承認を得る。

社のカタログ価格の平均値の65%とした。

落札額は予定価格より相当の低コストになった。

一流メーカーの製品の指定をしており、品質は保証されているとの説明があった。

全員賛成で可決

請願者
紹介議員

片山泰造
呉羽真弓
山本喜章

請願と同内容の修正動議を平成20年3月議会で可決しているため、今議会において本請願は採択しとみなした。

新会派ができ、議会運営委員会の構成が変わる

議会運営委員会（8人）

委員長 中谷 裕亮
副委員長 織田 廣由
委員 宮嶋 良造
吉元 善宏
尾崎 輝雄
中野 重高
山本 喜章
曾我千代子

会派

伸政会

代表 山本 喜章

伊藤紀味枝

炭本 範子

大西 宏

七条 孝之

深山 國男

西岡 政治

中野 重高

さくら会

代表 尾崎 輝雄

倉 克伊

阪本 明治

出栗 伸幸

吉元 善宏

日本共産党

代表 宮嶋 良造

酒井 弘一

村城 恵子

森岡 謙

イレブンの会

代表 曾我千代子

梶田 和良

片岡 廣

木村 浩三

高味 孝之

中谷 裕亮

公明党

代表 織田 廣由

島野 均

会派に属さない議員

呉羽 真弓

意見書の提出

原爆症認定制度の抜本的改善を求める意見書

提出者 宮嶋 良造
賛成者 山本 喜章
深山 國男
呉羽 真弓

っており、救済は一刻の猶予も許されない。

被爆の実態を正しく反映した原爆症認定制度の抜本的な改善を、早期にはかるよう強く要望する。

討論

反対

国は今年4月から新認定基準を導入し、順次原爆症認定について緩和されており、今しばらく動向を見極めながら判断すればよい。時期尚早では、

尾崎 輝雄

賛成

戦後63年たった今も、294人の訴訟が継続。高齢で亡くなっていく方が多い中、一刻の猶予もない。抜本の見直しで、救済策を講じるべき。

曾我千代子

賛成16人で可決

広島・長崎に投下された原子爆弾は、多数の人命を奪い、生存された人々にも重大な被害を与えた。現在約25万人の生存被爆者が、多重癌などを患い、日常生活に不安と苦痛を感じている。



広島原爆ドーム

後期高齢者医療制度の廃止を求める意見書

提出者 宮嶋 良造
賛成者 山本 喜章
深山 國男
呉羽 真弓

の見直しで、75歳以上の医療費や人口が増えるに従い引き上げられる。

医療内容も、必要な検査や治療が受けにくくなったり、別建ての診療報酬が導入され、差別医療が押しつけられる。医療費削減のための高齢者差別は許せない。

制度を一たん廃止し、

もとの老人保健制度を復活させ、将来の医療制度の設計については、高齢者の尊厳を保つ医療制度として、国民の意見を入れ、改めてつくり直すことを強く求める。

討論

反対

老人保健制度に戻すことは、対案もなく無責任である。廃止すれば、システム改修や保険証の交付にコストがかかり、解決にならないので反対。

島野 均

現制度は、高齢医療費を国民全体で支え、若い人との負担と給付の分担を公平にした。財政は自治体単位で責任を明確にした。意見書に反対。

吉元 善宏

賛成

財源を理由に差別医療は許されない。大企業のゆきすぎた減税や防衛費を見直し、税金の無駄づかいをなくせ。喜寿・米寿を喜ぶ国民性を壊すな。

村城 恵子

高齢者の怒りを買って、見直しに次ぐ見直しのつぎはぎだらけの制度は、更に将来、後期高齢者や現役世代に過酷な負担を強いるもので、許せない。

深山 國男

医療保健制度を守る上で、地方自治体の財政が益々苦しく、この制度を止めてしまつて、国民健康保険が財政的に不安定で本当に良いのか。

梶田 和良

賛成14人で可決

制度そのものに、一環し反対を示してきた。開始直後より、様々な問題点が浮上。運用3カ月での種々の改正は、制度自体不備であることが明白。

呉羽 真弓

新庁舎完成で 機構改革

総務委員会

6月9日に委員会を開会し、議案2件の審査を行ない、全議案を全員賛成で可決。

全議案可決

機構改革に伴う関係条例の整理等に関する条例の制定

Q 部・課の他に新たに4つの室を設置されたが、その意義は。

A 政策実現のため、専門専従的な業務体制とすべき部門は、従来の課や係の概念にとらわれず、新たに室として位置づけ、専門的部署として担当業務を特化させる。更に、課に属する室にすることにより、臨時的な業務に職員の応援体制が取

れるメリットもある。

Q 今回の組織再編は市民本位の立場か、業務

A 基本的な考え方は、市民サービスの向上と業務の効率化の両面を考えたものである。

Q 行財政改革を推進する視点から見た場合、今回の組織再編での効率化の調査・試算はされたのか。

A 人件費がどれだけ削減できるかまでは出せて

いない。しかし、臨時職員、時間外を減らしていきたい。

Q 行政組織表は、総務関連より市民関連を上にし、市民に分かりやすくすべき。

A 今後検討したい。

Q 組織が決まった上で、庁舎完成移転時の配置はどうするか。

A 上下水道部を除き、支所以外の暫定配置されている課は、本庁へ配置する。

木津川市消防団員等公務災害補償条例の一部改正

上位法の改正により、非常勤消防団員等に対する補償基礎額の加算額を一部引き上げる。

《報告案件》

学研都市京都土地開発公社補正事業計画及び補正予算（19年度）・事業計画及び予算（20年度）

Q 塩漬けの土地の活用方策は。

A 公有土地の利活用は、近々に委員会を立ち上げ検討する。

《その他》

新行政地域案について説明を受け質疑した。



合併して初めての消防団操法大会（会場：相楽台小学校）

大規模店舗の建築を規制

産業建設委員会

6月10日に委員会を開会し、議案6件の審査を行ない、全議案を全員賛成で可決。

全議案可決

正 都市公園条例の一部改正

都市公園を、スポーツなどで市民が利用する際の運用を、更に明確にするため、条例の文言を一部変更する。

Q 夕刻に使用する場合照明を点灯するのに時間で区切っていたのを、日暮れの公園の明るさにより、適時対応するといふ文言の変更であるが、いかなる論議がされたか。
A 四季により日暮れの時間が違うので、適時点

灯できるよう文言を変えた。使用料は合併前の3町のものそのまま移行したが、統一に向け協議する。

特定大規模小売店舗制限地区建築条例の制定

Q 1万㎡以上の床面積の映画館、店舗など大規模小売店舗の建築を制限し、まちづくりに役立てる。
A 商業誘導はどのようにするか。
A J R木津駅前希望

者なし。行政が土地所有者と共に取り組むことはやってない。本条例が可決されると、行政指導が更に明確化する。

研究開発地区建築条例の一部改正

研究開発地区内の建築物の罰則規定を厳しくする。

Q 罰金10万円を50万円にして効果はあるのか。

A 特定用途地区の罰則を統一するもので、今まで罰則を適用したことはない。

市道路線の廃止・認定

旧山城町鳴子川の南にある鳴子南線106号を廃止し、府道上狛城陽線まで延伸して、鳴子南線106号として認定するもの。



整備が進むJR木津駅前

市内の福祉施設を視察

厚生委員会

6月11日に委員会を開会。管内の高齢者介護施設などの視察研修を行った。

木津川市内では、高齢者の介護施設など、近年ずいぶんと増えており、その一部を視察した。はじめは、木津地区にある介護付き有料老人ホーム「サンシティ木津」に行き、説明を受けた。併設のサンシティ木津デイサービスセンターは、合併前から、木津のホテルのようにたたずまいで、隣接して診療所もあり、設備の整った施設である。利用するには、室料と食費や管理費など合わせて月額50万円以上の金

額が必要となるといった。

次に行った「山城ぬくもりの里」は《高齢者総合福祉施設》で、特別養護老人ホーム50人・ショートステイ20人・ケアハウス30人・グループホーム18人のほか、通所介護や訪問介護などが併設されている。また、「湧出ぬくもりの里」



山城ぬくもりの里

は《小規模多機能型居宅介護支援センター》であり、認知症対応のグループホームも併設されている。どちらも新しい施設である。

最後に行った「京都ライフサポート協会」は、知的障害を持つ人でも、ふつつの暮らしが出来るように支援する施設で、ここを生活の拠点にして、それぞれ仕事に出ながら、共に生活している。

生徒数の急増を集中議論

文教委員会

6月12日に委員会を開会。教育委員会より、新中学校建設計画の進捗状況、今後の学校給食についての報告を受け、質疑を行った。

(仮称)木津第三中学校の検討状況について

6月末に、基本詳細設計業務委託に係る入札公告の予定。鉄筋コンクリート造で、普通教室18と特別支援教室2の20教室。校舎7099.9m²と、体育館1476.6m²を予定。

Q 梅美台小学校、州見台小学校地域で児童数が急増しているが、予定の教室数で良いのか。

A この面積は国庫計算面積で、児童発生数は、増加戸数×0.22で見込んでいます。教育委員会として、今後は増加状況

を考慮し、24教室+2を基本に協議を進めていく。

Q 財政状況からも、ぜいたくでなく、維持管理のコストがかからない建物を計画されては。

A そのことも考慮して検討していく。

学校給食の検討状況について

現時点で、泉川中学校も含め、木津川市全体の給食問題として捉らえている。特に木津給食センターの老朽化、生徒数の増加を考え、本年中に山

城給食センターへの一部移行も含めて検討している。

Q 早急な対応が必要なのは。

A 泉川中学校の給食実施も含め、新施設を建てるか、別の方法で取り組むのか、早い段階で方向性を決定し進めていく。

Q 食材の高騰などで給食費の影響は。

A 今は現状でやっていけるが、やむを得ずの場合は検討する。



木津給食センターで試食

総合計画と行財政改革を学ぶ

総務委員会

5月20日・21日管外研修を実施。

静岡県袋井市で研修

木津川市が総合計画の策定中であることから、策定方針・推進計画を研修。

策定方針は「まちづくりの進行管理ができる戦略計画書として策定」
 「多くの市民意見の集約と市民参加を基本に市民と協働して策定」することを柱に
 施策ニーズ調査を各世帯で実施
 タウンミーティング13会場で実施
 移動市長室を設置し、市民との意見交換会を15回実施
 まちづくり市民会議を設立、市民54人と行政で基本計画の素案を作成

特記すべきは、総合計画が絵に書いた餅にならないよう、数値目標を明記し、計画の実施に向けた「3カ年推進計画」を策定されている。

愛知県高浜市で研修

指定管理者制度の施行前から、市独自で高浜市総合サービス(株)を設立し、アウトソーシングを導入。定員管理面で、平成6年度475人の正規職員が、平成19年度346人(消防広域化により34人減)になり、人件費が削減。
 19年度予算での効果は、33業務のアウトソーシングによるコストと市職員で対応した場合での想定人件費との差額は、年間3億9500万円になり、目に見える行財政

改革が行なわれていた。また、機構改革では、部・課方式をやめグループ制を導入し縦割り行政

から横型体制の推進。住民サービスの向上に努められていた。



組合議会報告

相楽郡広域

事務組合

5月26日臨時会開会。
 代表理事木村要精華町長から20年度の事業説明と挨拶があった。

議会で空席の副議長に北猛氏(南山城村)、運営委員会副委員長に青山まり子氏(南山城村)が選任された。

提案された「し尿くみ取り手数料の改正案」は、20年10月より現在の10リットル当り100円を10円引上げ110円とするもの。昨年11月の定例会に提案されたが、住民生活への影響が大きく、審議が必要と、議員全員で特別委員会を設置し審議した。
 討論があり、賛成多数で可決した。

「第2次相楽地区ふるさと市町村圏計画」は、

20年度から29年度までの、10年間の圏域づくりの中長期的指針となる。全員賛成で可決した。

相楽中部

消防組合

5月26日臨時会開会。
 人事案件3件の審議を行なった。

消防賞じゅつ金等審査委員に岩崎宗雄氏(和束町)と北猛氏(南山城村)、表彰審査委員に石川惣代治氏(笠置町)、監査委員に北猛氏(南山城村)が選任された。



生きがい大学開講式

自治体運営の基本理念は

行財政改革大綱推進五カ年計画で

Q 上司に見えにくい市民の目につきやすい住民サービスや、フレックスタイムの応用、機械化、心のきめ細やかな行政サービスで、安心安全への維持向上を市民は求めている。汚職防止対策も含め基本理念を。

A 市長 市民の立場目線で考え実践する。

Q 改善改革意識を持つ職員を育成し、職務の公正遵守、疑惑不信を招かない市民との健全なパートナーシップの構築のため、職員倫理条例・倫理規則を定めて実践中。

A 区長設置条例・規程の取扱の公平性

区制度の再編は慎重に

全区長の同意と合意を得て進める

Q 市の広報6月号で加茂だけ区長など役員が紹介されなかった。納得できない。

A 総務部長 区の自治制度を変えたり、現在の区を大きく変えるおそれがあ。強引な変更は許されない。

Q 今年度統一の高齢者生きがい大学は協力が事実上主権。まちがいだ。高齢者の主体性の確保を。

A 教育長 老人大学の伝統を生かすこと、高齢者の主体性を大事にするを肝に銘じる。



さくら会

阪本 明治

他、例規集の見直しの必要があるのでは。

A 市長 現在見直し中で、早期に全体に均一性・整合性を図り取り組む。

総務部長 地域長制は、木津18・加茂9・山城6で各地域に提案する。

Q 環境問題解決への取組は市民誰もが必要なのは、市民の皆様の思いやりの大きな力をお借りし、環境教育と啓発PRで、みんなの環境都市宣言のもと、市民みんなで汗か涙を流すしかないが。

A 市長 最善の道を模索し、心に響く全身全霊を傾注し、この問題に全力投球をする。



日本共産党

酒井 弘一



完成間近の新庁舎

- 他の質問事項
- 「働きやすい市役所」
 - 職員専用の食堂と休憩室をつくること
 - 職員の自動車通勤制限と市財政への影響
 - 「し尿汲み取り手数料の値上げ」
 - 値上げ分に市の援助
 - 市町村設置型浄化槽の導入など

清掃センター建設を広域で考えよ

相楽1施設を基本に、より広域で

Q 精華町地元区との覚書に、来年3月末までに建設計画を提示するとある。また、奈良市焼却場候補地が木津川市との境界地に絞られてきている。

「相楽で1施設」との府の広域化計画と合わせ、奈良市に共同処理を申し込む考えはあるか。

A 市長・生活環境部長 相楽で1施設の考えをベースに、より広域化で最新技術を視野に入れ取組む。奈良市に進め方と協議の中身を聞く。

Q 水道の入札改革を早急に。昨年配水池2件の入札結果は不自然。水道工事入札は、



真弓 真弓

枠組みが固定化され、競争性が発揮されていない。HPでの入札結果公表など、今すぐ改革に努めよ。

A 上下水道部長 業者で考えられて入札されたこと。合併後3年は整理期間。入札改善に取組む。整理し公表する。

Q 選挙公営に不備はないか候補者の申請により選挙費用が公費負担される制度。実態を検証する。

A 市長・行政委員会事務局 1699万円を支出。見積書、明細書などの添付の義務付けなし。今後研究し見直しをしたい。



図書館のある奈良市北部会館

高齢者負担は我慢の限界を超える

税負担は増加、少子高齢化に対応

Q 年金300万円。の夫婦で4年間に60万円超の負担増。高齢者負担の認識は。

健康づくりと自由に移動できる仕組みづくりは。運転免許返納の特典を。縮小された福祉の復活。独居老人への福祉充実。

A 市長 税負担は増加。世代間の負担の均衡が目的。保健福祉部長 健康器

Q 器具設置は要望で検討。バスの無料は困難。考えていない。高水準維持は困難。見守り隊の充実で対応。

Q 妊婦健診を5回無料に。妊婦健診5回を無料に。新保育園の建設を急げ。中央地区で。

A 市長 25年までに無料拡。保健福祉部長



日本共産党 宮嶋 良造

大は来年度以降。助産所の無料健診は検討。

Q ニュータウンの生活向上。総合的コミセンの建設。

奈良北部図書館で貸出。学校開放と信号機設置。

A 市長 財政状況から困難。教育部長 貸出を申し入れている。

教育部長 放課後プランを検討中。市長公室長 公安委員会に強く要望。

Q 公立幼稚園の新・増設を。幼稚園の増設・新設を。府が進める35人学級を。新中学校はバリアフリーに。新JIS規格で。

A 教育部長 公立での整備はしない。教育部長 今年は国の基準で行う。バリアフリーを進める。



中央地区の配水池予定地



活用したいコンビニ

生活理想の田園都市を指向せよ

整合性重視の成長管理政策をとる

Q 新市将来像のポイント
は都市機能と田園
機能の調和にある。その
調和の成長管理政策をす
べき。

A 市長 木津中央農
振農用地に指定で、他の
優良農用地も共有空間と
して利活用を図る。

Q 食料自給率向上、地
産地消、都市近郊農
業・農園の推進をせよ。

A 生活環境部長 地産
地消が原点の地域食
料自給率向上に努め、市
民農園、福祉農園、学童
農園などを進め、都市住
民とともに都市農業振興
を図っていく。



伸政会
大西 宏

Q 地区内と併せ中心都
市への利便性強化を
せよ。

A 市長公室長 地域
内強化と大都市との
交通連携強化を図る。
清掃センターの考慮点は
木津中央地区での清
掃センター建設断念

市税の収納をコンビニで

京都府と共同徴収など勘案し検討

Q 地方公共団体の税
金収納は、自治法
改正によりコンビニ収納
が可能になった。ぜひ推
進したい。

A 市長 利便性の高い
納付環境の改善、拡
大は重要であると考え、
コンビニ納付を確立する
ため、京都府と市町村と
の税の共同徴収など考え

検討する。

Q 5歳児健診の実施は
3歳児から就学前の
間に健診がなく、発
達障害を早期発見するた
めに実施して欲しい。

A 市長 今年度中に5
歳を迎える年中クラ
スを対象に、発達サポー
ト事業に取り組み。



公明党
島野 均

新庁舎の福祉対応は
福祉の駐車場の表
示は。

A 市長公室長 当面
は路面表示だけ。
整備の方向で検討する。
専門者はなく、職員の
配置は。

手話研修に努める。

Q 木津川台区に横断歩
道、信号機の設置は。

A 市長 6月に横断歩
道ができる。信号機
はまだ。

Q 市職員の地区担当制
は。

A 市長 市民協働もあ
り検討する。



市内の田園風景（中央体育館付近）

通学路、防犯灯の設置状況は最悪

現場踏査し対処する

Q 通学路の防犯灯の設置状況は最悪である。児童生徒の安全をPTA・市民の立場で重視し、特に冬場の下校時に危険な全市道の調査点検を行うべき。梅美台・州見台・市坂地域から通う中央体育館付近京奈和側道、木津中学校の南側

A 教育部長 集団下校の指導と、生徒の危機意識の高揚に努め、関係管理部署と連携を図り設置に向け調整をする。府などに要望する。
市長公室長 市防犯灯設

置要綱に基づき、現場踏査し対処する。

商工業者にも支援策を

Q 大企業誘致と同様に、地元商工業者新規店にも支援策を展開すべきだ。

A 市長 経営改善経費の補助、融資保証料



イレブンの会

梶田 和良

など補助を行っている。

有料広告の活用を

Q コミュニティバス、福祉バス、公用車や公共施設などに有料広告を掲載して、運行経費の一部に充てるべきである。

A 市長 収入確保には大変重要なので、美観も考慮し、検討する。



通学路に防犯灯を



もっと地元食材を（木津給食センター）

すべての施策を見直し数値目標を

数値目標設定し抜本的改革を推進

Q 行財政改革に対する市長の決意は。

A 市長 行財政改革推進室を設置、施策の優先順位や数値目標を設定し、抜本的改革を推進する。

Q 行財政改革推進委員会での成果は。

A 総務部長 債務増減の観点から財政指

A 市長公室長 行財政改革の進捗状況を確認チェックする提言を頂き、答申や行財政改革を着実に実行する。

Q プライマリパーランス実現の目標年度設定は。

A 総務部長 債務増減の観点から財政指

標の一つ。

公有財産の使用は

Q 開発公社から買い戻す計画は。今後の使用目的は。

A 総務部長 土地の利活用については、

総合的観点から転用や貸付、売却などを再検討する。財源確保や維持管理



さくら会

尾崎 輝雄

経費の節減に努める。

Q 地産地消で農業活性化を木津川市の「食と農」の推進は。学校給食に地元食材はどの程度使用か、食品検査は。

A 教育部長 学校給食に地場産物は「食育」として重要。地元生産者と連携し地域食材を多く取り入れるよう検討する。食品検査は年2回行う。



危惧される教室不足（木津川台小学校）

南加茂台小で泉中の給食をつくれ

新設中の給食実施に合わせて行う

Q 泉川中の給食実施を早急に。幼稚園給食の改善を。新設中に調理場を設置し、食数分散で木津の給食の冷凍食品使用減など改善を。

A 教育長・教育部長 泉中給食は新設中（23年開校）と同時実施。幼児食やアレルギー食もできる新施設を検討中。

Q 計画前倒しで耐震補強を学校の耐震補強工事は計画前倒しで実施すべき。恭仁小は耐震調査を急げ。

A 教育長・教育部長 国の動向を見極め有利に活用する。恭仁小は文化財の上に木造で建設。国の技術者派遣を検討中。

児童数の増加による教室の確保は

プレハブ教室での対応早急に検討

Q 木津川台小学校は児童数増加により各学年3クラスとなり、現在使用可能な教室がない。会議室と併用で行なわれている少人数授業の、今後の教室の確保は、**A** 教育部理事 少人数授業を行うスペースは、必ずしも普通教室で

なければならぬという事ではなく、普通教室より小さい部屋でも学習は可能であり、学校の工夫次第で確保出来る。**Q** 木津川台小児童数の推計と今後の課題と見込みは。

A 教育部長 現在の児童数は625人で、平成3年は56人、開校以来着実な増加を見てきた。今後の児童数の見込みについては、販売計画戸数並びに児童の発生率をもとに推計すると、来年679人で平成23年7

45人をピークとして児童数を見込んでいる。学級数増加による今後の対応については、平成23年23教室必要になり5教室不足と予測しているが、木津川台小での児童数増は推計値の数値にとどまる事なく、教室不足が予想される事から、早急にプレハブ教室の確保を検討する。



日本共産党 村城 恵子

養豚場を監視し川を守れ **Q** 市道上の建物移転の要求は。監視計画の具体化を。残土規制条例の制定が必要。化学物質過敏症の対策を。**A** 市長 移転は弁護士等と相談中。

生活環境部長 監視は住民協力で今後も行なう。条例は課題が多い。

総務部長 過敏症は総合的に判断。

住民サービス低下するな **Q** 人口増・子ども増・税収増で他市と違う。行財政改革で住民サービス低下は必要ない。基本計画は実施順位と予算を明確に。**A** 市長 19年度は財政

効果があつたが、今後の税収減を考慮し、各部で検討する。



急がれる耐震調査（恭仁小学校）



さくら会 吉元 善宏

防災対策は万全に

小中学校の耐震補強工事を前倒し

Q いつやって来るか分からない震災に対して、

市職員や住民の日常の防災意識の向上対策を。

小中学校の耐震補強工事を急ぐべき。公共施設の耐震化は、また、木造住宅の耐震化の普及指導は。

災害時における要配慮者の把握と、避難支援体制の整備は。

国宝・重要文化財の保護に向け耐震強化を。

A 市長 市職員の初動体制確立のため、様々なジャンルの専門訓練を実施。
市長公室長 小中学校



伸政会 伊藤紀味枝

て価値を損なわず、建造物の弱点を補強。

地域医療の整備は

Q 山城病院の医師不足は、患者離れや救急医療体制への不安を増幅させていくのでは。

A 市長 山城南医療圏の医療連携が重要で、地域医療の果たすべき役割を明確にし、医療提供体制を確保する。

荒廃が広がる里山対策などは

かけがえのない森林を守りたい

Q 人は昔から森林と共生に生き、豊かな森林から多くの恵みを受けて来たが、生活形態が変化し、里山の荒廃が進んでいる。その対策は。

A 市長 近年高齢化に伴ない担い手が減少し、荒廃した里山が危ぶまれているのが現状

だ。市としてもかけがえのない森林を守り育てるため、里山の保全管理は各種団体・森林ボランティアなどと連携を強め取り組む。

Q 荒廃による鳥獣対策は。
A 市長 基本的には猟友会への委託による



伸政会 山本 喜章

駆除、捕獲、電気柵などの防護柵による防除と追い払いの実施が現状。関係機関と十分協議し検討する。

Q 残土条例の制定は
A 市長 市内の切土、盛土の場所と現況は。土砂などの埋立てによる

環境汚染についての条例制定は。

A 生活環境部長 切土盛土の現況は加茂地区5カ所、山城地区1カ所。現在、残土を規制する法令などは整備されつつある。市としても京都府などの関係機関とも連携し、問題に対応したい。



荒れる里山



早急に耐震補強工事を（木津中学校）



あり方検討委員会（公立山城病院）

暫定税率の一時失効による影響は

補助金満額の内示もらえず

Q まちづくりは、道路整備が最重要課題の一つ。国の補助金も含めた予算編成をしている地方自治体において、代替案のない法案の廃止は、死活問題。暫定税率の一時失効による市への影響は。

A 市長 道路の除草作業等、道路維持工事など全12件に一カ月程度の遅れが生じた。また、5月13日に道路整備法案が再可決されたが、補助金要望額に対し満額の内示額をもらえていない状況。

旧3町を結ぶ道路ネット

隠れ借金は大丈夫か

万全に取り組む

Q 地方財政健全化法の施行で、公営企業の債務補償や損失補償も自治体の負担とみなす、いわゆる隠れ負債になると明記された。そのことから隠れ借金の把握の重要性が高まっている。市が関連する2企業について問う。

マスコミなどで医師不足、救急医療、赤字経営の指摘がされている。山城病院も例外ではない。病院管理者は市長で、今年度、市から2名の職員を派遣したが、山城病院が取り組む政策医療や経営方針、新たな改革は第三セクターの破綻に



さくら会
倉 克伊

トワーク整備の国・府の事業については、早期実現に向け、ひきつづき強く要望していく。

Q この交差点は、木津町時代よりPTAや地域から、安全対策の要

望が多く出されている。昨年議会で、地下道の安全対策について改善策を提案したが、その後の進捗状況は。

A 市長 子どもたちの登校時に地下道を利用しているが、地下道という死角から、現在、国土交通省・公安委員会と横断歩道の設置に向け協議し、早期実現に努力している。



安全対策を（相楽小学校北側交差点・地下道）



イレブンの会
高味 孝之

より財政悪化、住民サービスマス低下の報道がされているが、市が出資している学研センター(株)(イオン、ソレイユ木津南などの建設管理運営)は、大型店の建設費などで多額の負債があるが経営状況は。

また、URの撤退の心配はないのか。

A 市長 検討委員会を設置し、経営の効率化、再編ネットワーク化、経営形態の見直しをしていく。

市長公室長 入店テナントの評判もよく集客力も高く、20年度純利益は226万円で経営は良好。URは3年後に組織形態を見直すことから注視して行く。

木津川市の企業誘致体制は

府とURの連携で積極的に進める

Q 国の支援する「企業立地促進法」が施行され1年。地元への誘致活動が活発化する中、市長自らトップセールスでの訪問件数と実績は。企業誘致担当職員の増員と具体的な取り組み方法は。

A 市長 5社訪問して、進出決定は2社。現在、社内検討は3社。組織機構で人員配置を十分検討し、多くの職員を配置できるよう考慮する。企業のニーズに迅速・的確に対応し、誘致後はアフターフォローの充実を図る。府と都市再

生機構の連携強化で積極的に進め、市内への企業立地に努める。

Q 人材育成の推進を迅速に職員の人材育成に人事評価システムを早期に導入すべきである。早期に導入できるのか。職員の資質・能力

向上の具体的な取り組みは。

A 市長 早急に取り入れる方向で進める。

市長公室長 先進事例を収集しながら慎重に進める。職員研修を充実させ、意識改革とスキルアップを図る。



伸政会
中野 重高



進む企業誘致



法務省パンフレット

裁判員制度に向けた取り組みは

休暇に関する条例改正をする

Q 来年の5月に裁判員制度がスタートする。職員が選任されたときを想定して、全員を対象とした研修や、選任された時などの特別休暇の創設について、どのように計画、検討しているのか。職員がこの制度に参加

しやすい環境づくりは、どのようにされるのか。

A 市長 必ずかしい問題もあるが、職員も一人の国民として、自覚をもって取り組むようにしたい。

市長公室長 今般、国から府を通じて裁判員の職務が「公の職務」とされ



さくら会
出栗 伸幸

ることになった。本市の関係条例や規則の改正をおこないたい。

研修については、時期は未定だが、国民の不安や疑問に直接応えるため、検察庁が説明会や広報活動も強化していくよ

うなので、これらの機会を利用して職員の研修も図っていききたい。

市長公室長 今般、国から府を通じて裁判員の職務が「公の職務」とされ



給食センターから学校へ

学校施設・保育園の耐震化は

積極的に耐震化を図る

Q 国も耐震化加速に特別措置法を可決し、促進している。早急な対応を願う。

A 教育部長 公立学校施設の耐震化促進に積極的に取り組む。

保健福祉部長 保育園も早く耐震診断を行い、結果に基づき実施する。

Q 耐震調査ならびに耐震補強に必要な事業費、市の自己負担額の見込みは。

A 教育部長 総事業費という形で計算の最中である。

75歳以上の高齢者に支援を

時間を頂いて検討する

Q 後期高齢者と命名されたお年寄りが激怒される理由の一つに、保険料の年金からの天引きがある。天引きにより木津川市は保険料の徴収費が節約できると共に、いわゆる保険料の取りはぐれの防止というメリットがある。従って市は、「国

や広域連合で決定することだ」と逃げずに、75歳以上のお年寄りに支援をすべきで、打ち切られた「人間ドック」を福知山市や宮津市のように復活させるべきだ。それによりお年寄りの病気の早期発見につながり、医療費節減に大きく貢献する。



伸政会 七条 孝之

児童生徒の熱中症対策は児童・生徒の熱中症予防対策、教職員などの指導。また、猛暑の中の運動会は、考慮すべきでないか。

A 教育部理事 児童・生徒の健康管理、安全指導の徹底を図ると共に、応急手当の研修実施、救急体制の確立を指導する。運動会は昨年より1週間程度ずらし、実施する予定。



伸政会 深山 國男

A 市長 この場ですぐに回答できない。時間を頂いて検討する。

Q 学校給食を進める多種多様の嗜好を持つ中学生は、弁当と給食の選択制の導入がふ

さわしい。近畿地方の多くの中学校で導入されている。

A 教育部長 給食を市内全校で進める。完了した時点で選択制など検討する。



この子たちのためにも早急な対策を（やましろ保育園）

医師確保・救急医療体制の整備を

年内に改革プランを策定する

Q 公立山城病院の医師確保・救急医療体制の整備は。

A 市長 公立山城病院の「あり方検討委員会」で改革プランを年内

に策定する。

今後、企業進出時には十分前向きに取り組み。徳州会病院の増床の求めに対し、京都府が、山城南医療圏の病床不足がほぼ解消しているため、増床を認めなかったことによる。



伸政会
西岡 政治

Q 今後の取り組みと展望は

A 市長 市内での新たな候補地は困難である

市内での新たな候補地は困難である

る。精華町北福八間区との覚書「平成21年3月末日までに建設計画を提示する」並びに相楽地区環境施設整備検討委員会の「広域的設置を検討することにより経費の節減と環境負荷の少ない資源循環型社会の構築が図れる」との答申を踏まえ、より広い視野で問題解決に取り組む。打越台は老朽化しており大規模改修に9億円必要。

環境に優しいまちづくりを
鋭意努力する

Q ゴミ処理施設は市内で造り、場所は公開で決めるべき。

A 市長 ゴミ処理施設は、場所の選定が困難。実現に向けて努力する。

産業廃棄物処理工場は、建設までに土壌調査を実施し、加茂地区の家庭ゴミは、RDF化では

なく堆肥化処理に変更し

A 市長 生活環境部長 土壌調査は府に助言を仰ぐ。堆肥化の話は、三重中央開発(株)に依頼はする。

生活環境部長 土壌調査は府に助言を仰ぐ。堆肥化の話は、三重中央開発(株)に依頼はする。



あり方検討委員会(公立山城病院)



イレブンの会
曾我千代子

Q 泉川中に早く給食を

A 教育長 (仮称)木津第三中学校建設時に給食センターを造るので、その時に考える。

Q 住民は不満だ

A 市長 保健福祉部長 就業所のパンの活用を。公共施設では香料の規制を。

妊婦無料検診チケットを助産院でも。

A 市長 教育に努める。労支援として取り組む。医療機関での対応の方が安心である。総務部長 上位機関の事例を勘案して検討する。



給食待たれる泉川中学校



平城宮朱雀門（奈良市）

保育園待機児童ゼロの対策は

専属担当を設置し対応していく

Q 人口急増の木津川市にとって、待機児童は重要課題の一つである。対策は。

A 市長 25年度までに中央地区に保育園の新設を予定している。今後専属の担当を設置し、総合的に進めていく。

Q 耐震補強工事の加速を中小学校の耐震補強工事5カ年計画を前倒しできないか。

A 教育長 耐震化を加速するための法律が成立した。この法律を活用し前倒しを検討していく。

恭仁宮の整備を早く進めるべきだ

時期を逃さないようにしたい

Q 平城遷都1300年祭に向けて具体的な取り組みは。

A 市長 今年度、二三の事業を、記念事業協会の後援として実施する。観光課の設置により急速に進める。

Q 木津川市の事業が、恭仁宮が中心であるならば、恭仁宮の受け入れ体制はできているか。

A 市長 今年度、二、三の事業を、記念事業協会の後援として実施する。観光課の設置により急速に進める。「地元としっかり連携をとりたい」との大臣の答弁は重い。文化庁も考えられている。花火の



伸政会 炭本 範子

ように終わらないために進めるべき。

A 教育長 時期を逃さないようにしたい。

Q 食育は必要だ

A 教育部長 学校における食育の取り組みと推進は、子どもたちの生活習慣の改善の

取り組みと、学校給食を活用した食の指導を進めている。家庭や地域との連携を図る。

Q 地域における生活習慣病やメタボを予防する食育の推進は。

A 保健福祉部長 国保加入者で、特定健診を受けて、予備軍に該当すれば、保健士や管理栄養士が指導する。市民の食を通じた健康づくりに力をそいでいく。



公明党 織田 廣由

Q 耐震補強工事の加速を中小学校の耐震補強工事5カ年計画を前倒しできないか。

A 市長 公室長 あくまで所有者の責任と考える。しかし廃屋の中で看過出来ない問題も起きている。行政が何ができるかを重要課題として検討していく。

Q 木津川市防災計画の中で、廃屋対策の位置づけは。

A 市長 公室長 あくまで所有者の責任と考える。しかし廃屋の中で看過出来ない問題も起きている。行政が何ができるかを重要課題として検討していく。

Q 交通安全対策は43カ所の信号機、横断歩道の設置要望が出ているが今後の予定は。

A 市長 公室長 府公安委員会に要望書を提出している。

Q 梅美台小学校北門前の、横断歩道の設置予定は。

A 教育部長 公安委員会から秋までに設置すると聞いている。



もうすぐできる横断歩道（梅美台小学校北門前）

わたしの意見

このコーナーへの投稿を、お待ちしております。



野口 文男 さん
(山城町綺田)

防災対策は 官民が一体で

ミャンマーのサイクロン、四川大地震、今も災害の後始末に奔走されている。

防災への備えは自己責任となるものが多い。

また、現状では地震の予知予測ができない。

それ故、行政は何を市民に何を求めるのかを整理し指針を作って指導することが大切である。

マニュアルがあるだけでは機能しない。

防災というキーワードで日頃、後回しにしていることも整合させ、官民が一体となった取り組みを行い、安心のできる町になることを切望する。



幡野 直祐 さん
(木津川台)

まちの やすらぎの場

私の好きな道のひとは神田のバス停から井関川沿いである。その途中に「楽志亭」と称する庵がある。無住の寺の本堂

に手を加え、老人達の団欒の場が出来ていて縁先には古木の根を磨き上げた椅子がある。文明が進み、失われかけた人間の優しい心を思い出させる雰囲気がある。老人達の出会いと語らいの素晴らしい場である。この交流の場は新市の文化なり共生の社会に重要な拠点になると思う。この庵への参加をお勧めする。また、主が素晴らしい海尊サマである。

お知らせ

9月定例会は9月8日(月)からはじまります。



松石美代子 さん
(加茂町大門)

私の夢

「当尾の発展は、日本一老人に優しい町を作ることのでひらけると思う」これはかつて町が主催した公民館講座で、講師の先生が述べられた言葉です。

あふれる緑。歴史豊かな

な寺々、新鮮な野菜類の展示即売。あちこちに老人優先を謳う小さな休憩所と使いやすいトイレを点在させよう。「ようこそ木津川市へ」と。

あの厳しい戦中戦後をくぐり抜けてきた老人達に、こここそが日本一お年寄りに優しい町です。と、地元民の優しい笑顔でお迎えしましょう。二十年来の私の夢です。

編集後記

かわいい一年生の子達と七夕飾りをする機会がありました。休憩の時、膝に座ったり、「おんぶして」とせがんだりして、まだまだ甘えたい時期です。毎日忙しいお母さんとのスキンシップは大切だと感じました。

今、ねむの木の花が、ピンク色の羽のように満開です。ほっとするこの花のような気持ちで包んであげてほしいと思います。

今回も解りやすい、親しみやすい広報を目指しお届けします。ご意見をお寄せください。

炭本 範子

広報編集委員会

- | | |
|------|-----------|
| 委員長 | 村 城 恵 子 |
| 副委員長 | 呉 羽 真 弓 |
| 委員 | 伊 藤 紀 味 枝 |
| 委員 | 島 野 紀 均 |
| 委員 | 炭 本 範 子 |
| 委員 | 酒 井 弘 一 |
| 委員 | 倉 井 克 伊 |
| 委員 | 曾 我 千 代 子 |